

いわた羅針盤

ら しん ばん

2020年
9月号

9/1発行

No.77

令和2年6月定例会



特集

みんなで磐田を応援する

～いわたエール実行委員会に聴く～

CONTENTS

- P2 特集 みんなで磐田を応援する
- P4 6月定例会議案審議
- P6 一般質問(8人)
- P11 インフォメーション
- P12 審議結果 他

特集 みんなで磐田を応援する ～いわたエール実行委員会に聴く～

新型コロナウイルスの感染拡大によって、飲食店をはじめ様々なところに影響が出ています。今回の特集は影響を受けている飲食店を支援するために、磐田市内のテイクアウト商品のまとめを掲載するウェブサイト「テイクアウトいわた」を立ち上げた、いわたエール実行委員会の委員長である大庭竜介さんと、副委員長の金原正好さん、委員の鈴木真澄さんに、ウェブサイトを立ち上げたきっかけや現状、今後の活動などについてお話を伺いました。
(取材日：令和2年7月10日)

(聞き手：市議会広報広聴委員会 岡實委員長、小柳貴臣副委員長)



副委員長 金原正好さん

委員長 大庭竜介さん

委員 鈴木真澄さん

——いわたエール実行委員会を立ち上げたきっかけや活動を教えてください。

大庭 私は飲食店を経営していた経験があつて、いろいろなつながりがあったので、何かできないかということで行動委員会を立ち上げ、現在、約20名で活動しています。何か力になりたいという方の受皿を作るといふ活動をしていきますので、要望がありましたら私たちも動いていきます。

金原 委員会での主な役割として、テイクアウトいわたのウェブサイトの立ち上げ、更新作業やSNSでのやりとりをしています。最近、クラウドファンディングも一緒に携わりました。

鈴木 ふだんはキッチンカーでいろんなイベントに参加しています。仕事がなくなりどうしようかと悩んでいるときに声をかけてもらい、縁あつて一緒に活動しています。

——テイクアウトいわたを立ち上げた経緯などを教えてください。

大庭 私は以前、いわたゆきまつりのイベントのスタッフをしていました。イベントには、飲食店も含めていろんな地元の企業の方々が協賛してくれました。その協賛企業が苦しんでいるという話が入ってきたので、今こそ恩返しをしなければいけないと思つて立ち

上げました。

当初は3店舗に登録をお願いし、1週間近くで50店舗程度になりました。現在は90店舗登録があります。飲食店に向いて反響を聞いたところ、今まで全然お客さんが来なかつたけど、テイクアウトいわたに登録した翌日からお問い合わせが増えたと話してくれました。いろいろと感謝の言葉をいただきました。



テイクアウトいわたのサイトはこちらから



テイクアウトいわたWebサイト

——認知度を上げるために工夫したことを教えてください。

金原 テイクアウトに関しては調べる人も多かったのですが、ウェブサイトを上ち上げて2週間で、検索結果が一番上にくるようになりました。また、新聞メディアでの掲載やSNSでの拡散など、少しでも多くの方に周知して頂けるような活動を行いました。

——テイクアウトいわたの取組について、事業者の反応や感じたことを教えてください。

大庭 テイクアウトするためには試行錯誤している方もいれば、ネガティブに考えている方もいて、結構差が大きいと思われました。

金原 私たちのウェブサイトを知つてテイクアウトを始めた飲食店の方もいて、それは良かったと思います。しかし、たとえテイクアウトで少しプラスになるかもしれないけれど、そこまでモチベーションが上がらないのでやらないという飲食店の方もいました。また、閉店されるお店もあると聞いたので、残念に感じました。

——新型コロナウイルス感染拡大の前後で変化を感じていますか。

大庭 私たちもテイクアウトを利用するようになったので、今までなかったテイクアウト文化が少しずつ定着して来ました。今後飲食店や利用者浸透していき、当たり前になっていくと感じています。

金原 オンラインツールを使う機会が増えました。打合せは基本的にオンライン会議で行っています。これからこういった形式になるのかと思います。

鈴木 大きいイベントができなくなつ

て、軽トラ市も含めこれから違う形でやらないといけないというのが課題だと思います。

——行政に対する意見を聞かせてください。

大庭 市の方向性などをいち早く知り足並みがそろえられたら、お互いの違う色を出しながらいいものができると思います。

——議会や議員に対する意見を聞かせてください。

金原 市民が気付かないうちに、いいものが壊されていくことがないようにしてほしいです。あわせて、議会が活動していることをもう少し市民に伝えるようにしてもらえたらいいと思います。

鈴木 私は議場へ議事を聞きに行くのが好きです。磐田のことがもっと知りたいです。

——最後にひとことお願いします。

大庭 この委員会自体、いつまで続くか分かりません。一日でも早く元の生活に戻ることを祈りながら、自分たちの出来る事をやっていきたいです。

金原 これからもコロナ禍の中で、み



キッチンカーでの移動販売

——今回、貴重なお話を聞かせいただき、ありがとうございます。皆さんのお話からは、今こそ恩返しをしたいという熱い思いが感じられました。

市議会としても、コロナの影響を受けた方々への支援に努めてまいります。これからも活性化に向けた活動をよろしく願います。

※クラウドファンディング
インターネットのサイトでやりたいことを発表し、不特定多数の人々から資金を調達する仕組み。

◎掲載内容は取材日時点のものです。

6月定例会の様子は、インターネットで録画配信しています。
 磐田市議会 配信 検索

議案審議

令和2年6月定例会
 会期 6月8日～7月2日(25日間)

会派名の表記(人数)
 ※令和2年7月2日現在
 「志」志政会(12)、「新」新磐田(4)、
 「き」きずなの会(4)、
 「共」日本共産党磐田市議団(2)、
 「公」公明党磐田(2)、
 「社」社民・明るい暮らしの会(1)

一般会計補正予算(第3号)などを審議

6月定例会では、市長提出の令和2年度一般会計補正予算など一般議案16件、人事議案20件を審議しました。
 なお、すべての議案の審議結果は、最終ページに掲載しています。

議案第53号 2年度一般会計補正予算(第3号)

この補正予算は、歳入歳出予算の減額及び地方債の変更であり、歳入歳出予算それぞれから9239万3千円を減額し、総額を846億3733万円とするものです。

補正予算の主な内容

- 東部幼稚園の民営化に伴う敷地内の埋蔵文化財発掘調査に要する経費の増額
- 中学校施設防災機能強化に要する経費の増額
- 企業版ふるさと納税寄附金を新たに設置する基金へ積み立てるための経費の増額
- マイキーDの設定支援などに要する経費の追加
- 元年度第9号補正予算との重複計上分の減額



野際遺跡発掘の様子

本会議での主な質疑

- 問** マイナビポイント利用環境整備事業後の、活用サービス事業の考えを伺う。
答 独自利用は現在予定していないが、他市の事例や状況を研究していく。
- 問** 企業版ふるさと納税による寄附金の目標額と企業のメリットを伺う。
答 具体的な目標額は設定していない。企業価値の向上や税の軽減効果を寄附額の最大約9割受け取ることができるといったメリットがある。
- 問** 中学校施設防災機能強化事業で、神明中学校が選択された経緯を伺う。
答 防災機能強化工事は建設後30年以上経過している校舎を対象として計画的に進めており、外壁の劣化状況や建設後の経過年数から選択し補助要望した。
- 問** 野際遺跡発掘調査事業の内容及び発掘期間を伺う。
答 東部幼稚園の民営化に伴って実施するもので、対象面積約2000㎡のうち、2年度分は10月下旬から6カ月弱で約1100㎡の発掘を行う予定であり、2力年かけて実施していく。

討論がありました

賛成 利用を希望する市民をサポート
 マイナビポイント利用環境整備事業は、マイナビポイントの利用を希望する市民をサポートするものであり、野際遺跡発掘調査事業は、東部幼稚園建設にあたって必要不可欠なものである。

反対 マイナビポイントは公平性に欠ける
 野際遺跡発掘調査事業は、東部幼稚園の民営化に伴うものである。将来にわたって保育・教育の保障をしていくのは市の責任である。マイナビポイント利用環境整備事業は、ポイント付与などをマイナビカード交付を条件として進めるもので、逆進性をさらに強めるなど公平性に欠ける制度である。
 日本共産党磐田市議団 高梨俊弘 議員

賛成多数で可決

議案第86号 2年度一般会計補正予算(第4号)

全会一致で可決

この補正予算は、歳入歳出予算の追加、債務負担行為の追加及び地方債の変更であり、補正予算第3号の補正後の額に、歳入歳出それぞれ11億459万8千円を追加し、総額を857億4192万8千円とするものです。

補正予算の主な内容

- プレミアム商品券の発行に要する経費の追加
- 中小事業者等への利子補給に要する経費の追加
- 福祉施設等に対し商品券を配付する経費の追加
- 指定避難所や救護所、消防の救急搬送における資機材の購入経費の追加
- 磐田市立総合病院で実施する感染防止対策に対する繰出金及び地域外来検査センターの設置・運営に要する経費の追加
- ひとり親世帯への臨時特別給付金に要する経費の追加
- 児童生徒1人1台端末の整備に要する経費の追加
- イベントの中止などにより予算執行が不要となったものの減額

本会議での主な質疑

- 問** PCR検査の課題を伺う。
答 現在の想定に迫るか、超える状況になった際の体制の見直しは今後の課題である。
- 問** プレミアム商品券の、プレミアム部分を30%に設定した根拠を伺う。
答 経済への影響が大きくなると予想し、より多くの消費者の購入を促して消費喚起につなげるためである。
- 問** GIGAスクール構想の新型コロナウイルス感染症拡大前と後の取組の違いと課題を伺う。
答 タブレット端末を3人に1台導入する計画であったが、1人1台となった。課題は、使う側の研修・研究とオンラインコストの財源措置である。
- 問** GIGAスクール構想で、小1から小3までと小4以上で機種を分けた理由を伺う。
答 小3までは感覚的に操作ができるiPadで、小4以上はノートパソコンで勉強してもらうためである。

議案第87号 2年度病院事業会計補正予算(第1号)

全会一致で可決

この補正予算は、収益的収入を870万円追加し、178億6742万7千円に、収益的支出を1038万円追加し、184億4413万3千円に、資本的収入を2564万5千円追加し、24億6454万4千円に、資本的支出を2564万5千円追加し、32億9617万1千円とするものです。
 なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する8億3163万1千円は、過年度分損益勘定留保資金等により補てんします。

本会議での主な質疑

- 問** リアルタイムPCR装置とは。
答 鼻咽喉ぬぐい液を採取して検査するもので、概ね1時間ぐらいで検体の結果が出るものである。
- 問** PCR検査は今までのような対応をしていたか伺う。
答 行政検査や、検査センターへ検体を出して検査し報告を受けていた。
- 問** オゾンガス消毒器はどのように使われるか伺う。
答 オゾンを使って消毒をかけた後、アルコールでの洗浄に入る形で、職員的安全対策として使用する。
- 問** オゾンガス消毒器は診察室や待合室にも使えるか伺う。
答 オゾンガスはある程度有害な物質なので、大空間では利用が難しい。



個人防護具

コロナ禍での食料・農業政策について



問
答



きずなの会 戸塚 邦彦 議員

農業への影響

問 市内の農畜産物への影響と地産地消の把握状況を伺う。

答 メロンや花卉等の生産者が影響を受けていると認識している。地産地消の割合は把握していないが、未来の農業者育成事業により、農業体験や市内店舗と生産者のマッチングなどを通じ、今後も地産地消の拡大に努めていく。

問 政府の農業支援策の周知方法と手続き支援を伺う。

答 いわたホッとラインやホームページで周知している。今後も、農業者からの相談があれば農協などと一緒に親切丁寧に対応していく。

学校給食への影響

問 休業による地元農業・農産物の産物ごとの影響を伺う。

答 夏休みの短縮等により、年度当初の計画数に近い給食実施が可能であることから、学校給食の休止による影響は大きくなく、産物ごとの影響もないと考える。

問 国産農林水産物等販売促進緊急対策と地方創生臨時



交付金の活用を伺う。

答 国産農林水産物等販売促進緊急対策として、既に県により県産農畜水産物を活用した学校給食提供の希望調査が実施されており、県産の農畜産物を学校給食の献立に利用していく予定である。地方創生臨時交付金は、給食食材納入者への支援を前提とした活用は考えていない。

問 食農教育の見解と、今後の方針を伺う。

答 食農教育の形で、地域の生産者と交流しながら栽培・加工・試食の体験学習を行っている学校もある。地産地消を促進する観点からも、こうした取組をさらに広めていく必要性を感じている。食農は大変大切にしている。

市政を問う

一般質問

要旨

一般質問とは？

個々の議員が、市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。6月定例会では8人の議員が一般質問を行いました。発言した順番で主な内容をお知らせします。

一般質問は内容を要約して掲載しています。詳しくは、インターネットの録画映像をご覧ください。

磐田市議会 配信 検索

クリック

新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守る市政に子育て支援センターのあり方について



問
答



日本共産党磐田市議団 根津 康広 議員

新型コロナウイルス対策

問 PCR検査センターの運営内容は。

答 人員体制は医師と補助員2名から3名を予定している。検査方式はドライブスルー方式を基本と考えるが、より安全性を高めるために検査ボックスの導入も検討している。検査数は1日20件程度で週2回予定しているが、開設曜日や開設時間は非公表とする。

問 磐田市立総合病院の医療提供体制は。

答 感染症指定医療機関としての陰圧病室2床に加え、疑似床4床と確定床4床で運用してきた。感染症対策担当医師1名と感染管理認定看護師2名を中心に、内科系医師15名程度、看護師45名程度を編成し、受入体制を整えている。



磐田市立総合病院

問 病院全体の収支に影響は。

答 2年4月の収益は入院、外来合計で前年度比マイナス8.8%、約1億1000万円減少した。5月は前年度比マイナス17.3%、約2億2000万円減少見込みである。

問 避難所の3密対策は。

答 十分な換気と避難者間のスペースを確保し、状況に応じて指定避難所以外の公共施設等の利用を検討している。

子育て支援センター

問 新たな調査等の内容は。

答 各センターの居住地域別の利用者数、過去のアンケート等の分析に加え、利用者の交通手段に関する調査等を実施した。居住地域とセンターの関係性をはじめとした実態把握が進み、より良い運営に向けた検討材料となった。

問 結論の視点と公表時期は。

答 課題への対策や分析結果を踏まえ、利用者の利便性の確保を考慮しながら詰め協議を行っており、2年7月中の公表を目指したい。

新型コロナウイルス感染症対策について更なる支援策のために



問
答



公明党磐田 江塚 学 議員

問 市民への情報伝達の取組について伺う。

答 緊急性が高い重要な情報は同報無線、いわたホッとライン等で情報提供をしている。障がい者には、広報いわたを音声化した声の広報や、点字、拡大文字等でお知らせをしている。また、障害者手帳の更新等、障がい者が必要とする情報を施設等に提供している。

問 避難所の3密対策を伺う。

答 十分な換気と避難者間のスペース確保、避難者には手洗い、せきエチケット等を徹底していく。マスク、消毒液、非接触式体温計などの避難所配備を進め、避難者にも衛生用品の持参を呼びかける。また、避難者の体温測定を行い、体調不良の方には専用のスペース・トイレの確保をしたい。

問 当初予算事業を見直し、新型コロナウイルス感染症対策費に回す考えを伺う。

答 不要となった事業予算を減額し、活用する考えである。

問 新型コロナウイルスに乘じた詐欺・悪徳商法対策の取組は。

答 広報いわたや市ホームページ、自治会回覧などで周知し、見守りが必要な世帯には民生委員から注意喚起を行うことで、被害の防止に努めている。被害が発生した場合は、市ホームページやいわたホッとラインなどで状況を周知し、被害の拡大防止を図っている。



問 学習環境へのICT活用について伺う。

答 小学4年生から中学3年生までの学習用通信端末を2年度末までに、小学1年生から3年生までの端末を3年8月末までに整備予定である。通信回線の規格はLTEとし、家庭にWi-Fiがなくても端末が使用できるため、全ての児童生徒が自宅でもICTを活用した学習が可能となる。

防災対策・対応について



問
答



きずなの会 小栗宏之 議員

問 平常時、感染症対策組織の常設設置の検討・調査等を行ったのか伺う。

答 保健所と連携し、発症動向の把握や健康相談等に対応している。市内外で被害が拡大し、全庁的な対応が必要となった場合は対策本部設置や状況に応じた対応班等へ人員を配置するため、専門組織の常設は現時点では考えていない。

問 平常時、県や近隣自治体との感染症の情報共有、治療・療養施設等の広域連携は。

答 市民の命を守り地域医療を維持することを最優先とし、県を促して近隣自治体と情報共有し感染症対策に取り組む。今回の広域で連携した対策を教訓に、他の感染症にも対応できる仕組みとなるよう検討することが重要だと考える。

問 災害発生時、指定避難所の感染症感染者・発症者の確認方法と診療体制を伺う。

答 開設時は受付で体調確認をし、体調不良の方は専用スペース等で対応する。必要に応じ、市保健師による指定避難所の巡回相談等で対応する。

問 3密状態回避のため、公的避難所等増設の検討を伺う。

答 指定避難所の増設は考えていないが、避難所の状況等により指定避難所としない公的施設等の受入れを検討している。

問 災害時の感染症情報の収集方法や体制・伝達方法は。

答 各指定避難所と災害対策本部は、災害情報共有システムや行政無線等を使用し連携しており、災害対策本部で情報収集をして伝達を行う。

問 感染症に対応した避難所設置について見解を伺う。

答 専用の避難所は設置しないが、各指定避難所で専用スペース等の確保をしたいと考えている。



市民生活の安心と安全を守る施策について 小中学校の教育環境について



問
答



新磐田 加藤文重 議員

納税特例猶予制度

問 新型コロナウイルスの影響による納税困難者に対する猶予制度の周知方法、伝わるツールの作成について伺う。

答 広報いわた、市ホームページ、いわたホッとラインへの掲載、がんばる企業応援団でチラシ配布を行う。申請手続きや猶予制度の適否判定のフローチャートを作成し窓口対応などに活用していく。

雇用対策

問 新型コロナウイルスの影響による離職者に対しての雇用対策について伺う。

答 新型コロナウイルスの影響による離職者への支援を目的とした緊急雇用対策を実施し、2年7月から会計年度任用職員として雇用する。今後必要雇用状況等を注視しながら必要な雇用対策を検討する。

小中学校の熱中症対策

問 学校内、登下校時のマスク着用基準について伺う。

答 学校における感染予防対策指針「磐田ガイドライン」

で、熱中症対策としてマスクを外しての活動も可能としている。子どもたちにはマスクの脱着について、状況に応じて自分で判断できるように指導していきたい。

問 エアコンが設置されていない小中学校での熱中症対策について伺う。

答 「磐田ガイドライン」に基づき児童生徒の個々の実態に応じ柔軟に対応する。普通教室に気化式冷風機を1台設置、屋外にミストシャワーを増設し、冷却効果を上げたい。

中学校部活動

問 中体連の大会中止による磐田、市内大会開催の考えは。

答 何らかの形で子どもたちの思い出をつくることのできないか、校長会や中体連等の関係団体と検討している。



市民のための地域公共交通政策を 新型コロナ問題と学校教育の諸課題



問
答



日本共産党磐田市議団 高梨俊弘 議員

地域公共交通政策

問 法律の改正を受け、磐田市地域公共交通網形成計画（磐田新駅周辺編）を見直し、新たな住民の交通手段を確保すべきと考える。見解を伺う。

答 デマンド型乗合タクシーの利便性の向上に努め、市民の移動手段の確保を図ってきたい。現時点で、計画を見直す予定はない。

問 デマンド型乗合タクシーでは通勤や通学には利用できないとの声がある。市が独自に、通勤・通学時間帯にバスを出すなどに対応すべきと考える。見解を伺う。

答 通勤・通学の時間帯にバスを運行させる考えは現時点ではない。バスの利用状況を把握し、デマンド型乗合タクシーの運行時間の拡大等に対応できるものは検討したい。



新型コロナウイルス感染症に関して「対策と影響、アフターコロナの磐田市について」



問
答



志政会 秋山勝則 議員

問 児童虐待やDV、引きこもりなどの増加が懸念されるが、こども・若者相談センターにおける相談状況と課題、その対応を伺う。

答 相談件数は減少傾向の中、個々の状況に応じた対応ができていない。課題は、相談したくてもできない状況の方がいることや外部の見守り機能が低下することなどである。今後、日常生活に戻っていく中で関係機関と連携を図ってきたい。

問 相対する自粛と経済活動、社会活動の今後の方針や事業者の新たな生活様式に合わせた経営、商品開発への支援を伺う。また、地域経済の活性化・地方創生の仕掛けや支援策、アフターコロナの見解を伺う。

答 国や県が示す方針に沿って、感染拡大防止と経済活動再開のバランスを図っていきたい。新たな生活様式に対応した取組へは、各種支援制度の周知のほか、関係機関と連携した支援を行いたい。地域経済活性化については、過去最大規模のプレミアム商品券事業により、個人消費を喚起し停滞した経済活動の再開を支援していく。今後は国や県の動向を注視し、社会経済活動を日常に取り戻す取組を、着実にスピード感を持って実施していきたい。



こども・若者相談センター

新型コロナ問題と学校教育の諸課題

問 外国籍の児童生徒の状況と、今後の対応について伺う。

答 日本語の理解が十分でない児童生徒が1人で家庭学習に取り組むことができるよう、絵や図を用いたワークシート等の課題を作成し、対応してきた。学校再開後は、外国人児童生徒支援員を効果的に活用しながら個別に学習支援をしている。

問 臨時休業で授業の遅れなどが心配される。取り組みは。

答 土曜授業や15分単位としたモジュール授業、夏休みの短縮等を実施する。

問 新型コロナウイルス感染症を想定した新しい生活様式により、小中一休校はふさわしいとは言えない。見解は。

答 学府一休校推進計画は、子どもたちの生活空間がより確保され、手洗い場の数も多くなるなど、安全衛生面で向上が図られるため、変更の必要性はないと考える。

請願・陳情とは

市政などについて、直接、議会に要望できる制度として「請願」「陳情」があります。これらは磐田市民に限らず、どなたでも提出することができます。

【請願】

地方自治法及び市議会会議規則に定められており、磐田市議会議員の紹介が必要です。

【陳情】

磐田市議会議員の紹介は不要です。

【審査等】

所管する委員会に付託されその内容を慎重に審査した後、本会議（陳情は全員協議会）に報告され採択・不採択が決定されます。郵送による陳情は議長預かりとなります。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

【請願・陳情の書き方】

磐田市議会議員	請願（陳情）者 住所氏名	年月日	印
	紹介議員（陳情は必要なし） 氏名		印
○○○○○に関する請願（陳情）			
要旨 （請願、陳情する事項を簡単に記入）			
理由 （請願、陳情する事項とその理由を詳細に記入）			

政務活動費の適正な使用・透明性の確保に努めています

各会派は、議員の調査研究その他の活動に役立てるための必要な経費の一部として、政務活動費の交付を受けています。

政務活動費の適正な使用及び透明性の確保のため、各会派は経理責任者を設置し、年度終了時に議長あてに収支報告書・現金出納簿・領収書等を提出しています。

また会派別の収入支出状況・領収書の写し等は市のホームページで公開しています。



議会の傍聴について

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、議会の傍聴は極力ご遠慮いただいています。もし傍聴される場合は、下記の事項を必ずお守りください。

1. マスクを着用してください。
2. 傍聴受付や議場及び委員会室入口に設置されている消毒液にて手指の消毒をしてください。
3. 発熱等風邪の症状のある方や、体調のすぐれない方は傍聴をお断りしています。（議会事務局での受付の際に体温測定をさせていただきます。）

なお、本会議の様子は、インターネットで映像配信もしておりますのでご利用ください。

議会フェイスブックで情報をお届けします

市議会をより身近に感じていただくため、フェイスブックで市議会の活動を発信し、情報をお届けしています。

ぜひ、アクセスしてご覧ください。

URL : <https://www.facebook.com/iwata.gikai>



スマートフォン等からも議会を視聴できます

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも、本会議、予算決算委員会の様子を視聴することができます。生中継・録画中継を配信しておりますのでぜひご覧ください。



新型コロナウイルス感染症対策の為に小中学校休校について/新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言解除後の対応について/磐田市中生スタートアップ応援事業について



きずなの会 鈴木正人 議員

小中学校休校

問 インターネットを利用した学習効果を伺う。また、家庭でパソコン等を所持していないため、登校しパソコンを利用した児童生徒数と課題は、**答** e*ライブラリの活用等、家庭学習の取組により、再開時の学習を無理なく始めることができた。登校し、パソコン等利用した児童生徒は、延べ100人程度いた。今後、全ての児童生徒が自宅でもICTを活用した学習ができるよう整備を進めたい。
問 再開後の学習の年次計画、諸行事・夏休みや冬休み、土曜日の使い方と教職員の働き方改革との兼ね合いを伺う。**答** 各校、土曜授業、15分単位としたモジュール授業、夏休み短縮等で授業日数を十分確保した年間計画を編成した。児童生徒や教職員がゆとりを持ち、充実した教育活動が行われると考える。

答 主な対策として公立小中学校の臨時休業や施設の休館、市民には、うがいや手洗いの徹底の周知等を行った。予防の重要性を再認識したため、予防徹底の周知に加え、国が示す新しい生活様式、3つの密を避ける取組を呼びかけ、対策を継続していきたい。
スタートアップ応援事業
問 引換商品券の個人商店と大規模小売店の利用割合は。**答** 取扱店舗数25店舗のうち、株式会社として運営している店舗での使用割合は30年度、元年度ともに約6割である。各店舗が工夫し営業していると推察するが、今後も店舗一覧表の作成、配布等を行い、周知を図る。



一般質問用語解説



- ※1 LTE (P6)
Long Term Evolutionの略です。スマートフォンや携帯電話用の通信回線規格無線で、LTEに対応したスマートフォンやタブレットなどで利用できます。メリットは外で利用しても電波が安定していることであり、デメリットは、データ通信には上限が設けられていて、その上限を超えると通信スピードが遅くなることです。
- ※2 陰圧病床 (P7)
室内の空気や空気感染する可能性のあるウイルスが外部に流出しないように、気圧を低くしてある病室のことです。主に、結核などの空気感染能力が高い病気の治療に使用されます。
- ※3 疑似床 (P7)
ここでは、新型コロナウイルス感染症を疑う症例の患者を治療するための病床を指します。
- ※4 確定床 (P7)
ここでは、新型コロナウイルス感染症と診断された患者を治療するための病床を指します。
- ※5 モジュール授業 (P9・P10)
10分〜15分程度の短い時間を単位として繰り返し教科指導を行う短時間学習のことです。授業の体制を整えていれば、45分の授業であれば、15分のモジュールに分け、それが3つ集まって1回分の授業とカウントすることができるとしています。
- ※6 e*ライブラリ (P10)
インターネット環境を使って、ドリル問題を中心とした様々な教育用コンテンツを提供するサービスのことで



審議結果

■全会一致により可決・同意された議案

- | | |
|--|------------------------------------|
| (1) 2年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) | (12) 2年度今之浦市有地屋根付広場建設工事(建築)請負契約の締結 |
| (2) コンプライアンス委員会条例の制定 | (13) 財産の取得 |
| (3) ふるさと応援基金条例の制定 | (14)~(32) 農業委員会の委員任命 |
| (4) 個人番号の利用に関する条例の一部改正 | (33) 2年度一般会計補正予算(第4号) |
| (5) 税条例等の一部改正 | (34) 2年度病院事業会計補正予算(第1号) |
| (6) 国民健康保険条例の一部改正 | (35) 人権擁護委員の候補者推薦 |
| (7) 後期高齢者医療に関する条例の一部改正 | |
| (8) 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 | |
| (9) 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 | |
| (10) 消防団員等公務災害補償条例の一部改正 | |
| (11) 2年度今之浦市有地整備工事請負契約の締結 | |

■本会議で行われた選挙

- (1) 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

■その他

- (1) 閉会中の継続調査

■意見の分かれた議案

件名	会派名	志政会 12人(※)	新磐田 4人	きずなの会 4人	日本共産党 磐田市議団 2人	公明党 磐田 2人	社民・明るい 暮らしの会 1人	結果
2年度一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	×	○	○	可決

※志政会の会派人数は12人ですが、採決は寺田幹根議長を除いた11人で行います。

○：賛成 ×：反対

9月定例会の予定

(9月10日～10月13日)

日	月	火	水	木	金	土
9/6	7	8	9	10	11	12
				本会議 (先議ほか)	本会議 (議案上程)	
13	14	15	16	17	18	19
				本会議 (先議採決 一般質問)		
20	21	22	23	24	25	26
			本会議 (一般質問)	本会議 (議案質疑)		
27	28	29	30	10/1	2	3
	予算決算委員会分科会(審査) 常任委員会(審査)					
4	5	6	7	8	9	10
		本会議 (採決)				
11	12	13	14	15	16	17
		本会議 (採決)				

※いずれも午前10時から
日程は変更する場合があります。一般質問を行う議員の順番や内容につきまして9月16日(水)にホームページ上で公開を予定しております。また、聴覚障がい者の皆さまの議会傍聴のため、手話通訳者や要約筆記者の派遣等を行っています。ご希望の方は、事前に議会事務局(電話0538-37-4822、ファックス0538-37-4845)までお問い合わせください。

表紙の写真

磐田東高等学校 2年生
写真部 入山 絢萌さん

ボールの手前側に影ができるよう、あえて逆光で撮影しました。

「光があたらない暗い場所にも目を向けて欲しい」という思いからです。

今、日本では感染症や災害など様々な問題が起きています。社会の一人一人が問題に向き合い、自分のこととして捉え、考え、行動し、平穏な世の中を取り戻して欲しい、という願いを込めました。



新型コロナウイルスの感染が拡大し生活が一変しました。

と同時にいわゆる横文字が多くなった気がします。「クラスター、オーバーシュート、ロックダウン、ソーシャルディスタンス、リモートワーク、トレーサー」あえてカタカナにしなくてもいいのでは?と思えるものもありますが、新たな時代の幕開けの気配がします。頭を柔軟にして、「新しい生活様式」に対応していく必要を感じます。

(戸塚 邦彦)

【広報広聴委員会】

- 委員長：岡 實 ■副委員長：小柳 貴臣
■委員：江塚 学、戸塚 邦彦、加藤 文重、松野 正比呂、高梨 俊弘

次回は **12月1日** 発行予定です。